

第8回アジア・スマートシティ会議を開催します ASEAN、G20 と連携して、横浜から先進的なまちづくりの取組を発信

アジア新興国諸都市の代表者や、企業・国際機関等の有識者が一堂に会し、持続可能な都市づくりの実現に向けた議論を行う「第8回アジア・スマートシティ会議（ASCC）」は、このたび、**ASEAN や G20 のスマートシティのネットワークの会合（※）と連携し、「アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW）」として、初めて一体的に開催**します。

これにより、スマートシティの取組を横浜から国内外に力強く発信し、アジアにおけるスマートシティ開発に向けた情報のハブとしての役割を一層高めるとともに、SDGs など国際社会の目標達成への貢献を目指します。また、海外の都市づくりに関する情報や人が集まる機会を利用して、新たなビジネス機会を創出し、市内企業の海外インフラビジネスの展開を一層推進します。

※日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合（ASCN）：国土交通省主催

グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合（GSCA）：

内閣府・世界経済フォーラム第4次産業革命日本センター主催

第8回アジア・スマートシティ会議（ASCC）概要

【開催期間】2019年10月8日（火）から11日（金）まで

【主催者】横浜市

【共同運営者】世界銀行東京開発ラーニングセンター、アジア開発銀行研究所

【会場】ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル3階会議室フロア


【テーマ】マーケットプレイスを通じた新たなビジネス機会の創出に向けて

【参加予定者】**海外都市**：セブ（フィリピン）、ダナン（ベトナム）、バンコク（タイ）などアジア太平洋地域を中心に約30都市

国際機関：世界銀行、アジア開発銀行 等

企業等：一般社団法人YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE 会員企業をはじめとする国内外の企業

【プログラム】（詳細は別紙参照）

10/8（火）	午前 ASCW オープニング 夕方 ASCW レセプション ※日中、ASCN のセッション等があります。	終日 ビジネス・マッチング・ ステージ（ブース展示、 セミナー、マッチング 等）  (前回会議のビジネスマ ッチングの様子)
10/9（水）	※ASCN のシンポジウム・官民マッチングセッションや、GSCA の設立会合などがあります	
10/10（木）	午前 分科会（廃棄物、水・排水処理、防災・減災、 交通、省エネ・再生エネ、スマートな都市開発等） 世界銀行セッション、SDGs ビジネスセミナー 午後 分科会（都市課題解決に向けたナレッジハブの役 割等）、アジア開発銀行セッション、 横浜ユースイブent 2019 クロージング・セッション、横浜宣言 夕方 ASCW レセプション	
10/11（金）	午前 視察（港北ニュータウン、食品リサイク ル・バイオガス発電工場等）※ASCN との共催	

【第8回アジア・スマートシティ会議の特徴】

① SDGsなど国際社会の目標達成に向けた発信

- 参加各都市、関係機関及び企業との共通理解を図る絶好の機会としてアピールするセミナーなどを開催します。
- **都市課題、ソリューション、ファイナンス等をセットで議論し、その結果を「横浜宣言」として世界に発信**することで、SDGsの達成に貢献していきます。

② 他の国際会議や国際機関との連携を通じた横浜の発信力の向上（情報ハブとしての役割促進）

- 国土交通省が主催する「日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合」及び内閣府・世界経済フォーラム第4次産業革命日本センターが主催する「グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合」と連携開催することで、スマートシティに係る取組を横浜市から国内外に力強く発信します。
- 昨年度に引き続き、世界銀行東京開発ラーニングセンター及びアジア開発銀行研究所の協力を得ることで、招聘都市数の増加や多様なスピーカーの確保など、**会議コンテンツの拡充**を図っています。

③ 持続可能な都市づくりに関するビジネス機会の創出（「マーケットプレイス」の構築）

- 10月8日から10日の3日間、ビジネスマッチングイベントを開催するなど、会議全体を通じて、**市内企業と海外都市・企業とのネットワーキングの機会を提供**し、スマートな都市づくりに関する企業のビジネス機会の一層の創出を目指します。

取材申込方法

10月4日（金）17:00までに、以下のeメールアドレスあてに、①～⑤についてご連絡ください。

- ①貴社名、②代表者お名前・電話番号、③人数、④撮影の種類（例：ムービー／スチール撮影）、⑤取材を希望されるイベント

【取材申込み先】eメールアドレス：ki-asca@city.yokohama.jp

※会議当日は、ホテル3階ボールルーム前の受付まで直接お越しください。

「アジア・スマートシティ会議」について

横浜市では、市内企業の海外インフラビジネス展開や新興国諸都市の都市課題解決支援を進めるため、公民連携による国際技術協力事業（Y-PORT事業）に2010年度から取り組んでいます。

また、昨年の「SDGs未来都市」選定や、今世紀後半のできるだけ早い時期にゼロカーボンの達成をゴールに掲げるなど、多様なステークホルダーと連携し様々な取組を展開しています。

このような背景のもと、横浜市では、アジア新興国諸都市、国際機関、学術機関、民間企業等の代表者が一堂に会し、経済成長と良好な都市環境が両立する持続可能な都市づくりの実現に向けた議論を行う「アジア・スマートシティ会議」を2012年から毎年開催しています。



【第7回アジア・スマートシティ会議の様子】

お問合せ先

会議全般に関すること	国際局国際協力課国際技術協力担当課長	西山玲子 Tel 045 - 671 - 4706
SDGs 未来都市に関すること	温暖化対策統括本部SDGs未来都市推進課担当課長	大蔭直子 Tel 045 - 671 - 2477

連携開催する国際会議

◆「日 ASEAN スマートシティ・ネットワークハイレベル会合（ASCN）」（国土交通省主催）

○国土交通省は、昨年の日 ASEAN 首脳会議で安倍総理から発言されたように、ASEAN スマートシティ・ネットワークへの協力を推進するため、「日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合（ASCN）」を、ASEAN 諸国及び国内関係省庁と連携して開催します。

○ASEAN と日本が協力して ASCN 各都市におけるスマートシティを推進するため、本会議において、ASEAN 側のニーズや日本側のノウハウ・技術を共有するとともに、官民のマッチングの場を提供します。

・ASEAN スマートシティ・ネットワーク：

2018 年に ASEAN 議長国シンガポールが提案した ASEAN 加盟各国のそれぞれ 3 都市程度がスマートシティ開発のために協力するためのプラットフォーム（ASEAN10 カ国の 26 都市が実証都市）

・ASCN の目標：

- ▶スマートシティ開発について実証都市間の協力促進
- ▶民間と協力しての有望なプロジェクト開発
- ▶域外のパートナーからの資金調達等の協力促進

【お問合せ先】

国土交通省 総合政策局国際政策課（グローバル戦略）

長谷川、上林、片田、斎藤 Tel 03-5253-8314

◆「グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合（GSCA）」

（内閣府・世界経済フォーラム第 4 次産業革命日本センター主催）

○日本政府は、本年の G20 プロセスにおいて、世界のスマートシティ間の連携を提言しました。本年 6 月に開催された、つくばでの G20 貿易・デジタル経済大臣会合で「グローバル・スマートシティ・コアリション（アライアンス）」（※）設立の奨励がされたことを受け、内閣府と世界経済フォーラムの共催により、世界各国の都市の参画によるグローバル・スマートシティ・アライアンスの設立会合を開催します。スマートシティの効果的・効率的な運用に資する共通認識を醸成する活動を開始します。

※各都市がベストプラクティスや課題を共有しながら、政府や住民、民間企業とともにスマートシティの実現を目指すグローバルな都市間連携の新しい枠組み

・GSCA の目的

- ▶都市間のネットワーキング及び経験の共有
- ▶都市におけるデータとデジタル技術のガバナンスのための共通指針となる原則を検討し、各都市における共通指針の採用を推進

・GSCA の活動

- ▶共通指針のもとに都市のステークホルダー（自治体、中央政府、民間セクターのパートナー、都市住民等）が連携協力することで、スマートシティ技術の実装を進め、スマートシティの透明性、開放性、システムの相互運用性を向上
- ▶公益のためにスマートシティ技術を効率的に活用し管理するためのツールを各都市に提供

・GSCA 参加メンバー

- ▶関心を有する国内外の都市の自発参加

【お問合せ先】

内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付参事官（統合戦略担当）付

吉川、夜久、土屋 Tel 03-6257-1169

世界経済フォーラム第 4 次産業革命日本センター 平山 Tel 070-2100-1867

2019/9/18

第8回アジア・スマートシティ会議 プログラム概要

2019年10月8日-11日

横浜市



10月10日は一般参加ができます



主催等

- 主 催 : 横浜市
- 共同運営 : 世界銀行東京開発ラーニングセンター、アジア開発銀行研究所
- 後援（予定） : 内閣府、外務省、財務省、国土交通省、環境省、横浜市立大学、シティネット、公益財団法人 地球環境戦略研究機関、独立行政法人 国際協力機構

全体テーマ

マーケットプレイスを通じた新たなビジネス機会の創出に向けて
～ビジネス・マッチングを促進するナレッジ・ハブの役割を考える～

背景／ビジョン

私たちは、「スマートシティ開発」を、持続可能な都市づくりであると考えています。私たちの目指すスマートシティ開発とは、バランスの取れた持続可能な開発を推進し、公民連携によって生み出された様々な革新的技術を活用することにより、市民の生活の質を向上させるまちづくりです。これまで、国際社会の様々な場面で、「スマートシティ」に関する議論が行われてきましたが、こうした議論の積み重ねを経て、今、私たちに求められているのは、具体的なアクションです。

アジア・スマートシティ会議（Asia Smart City Conference）（以下「ASCC」という。）は、アジア諸都市、政府機関、国際機関、学術機関及び民間企業等の代表者が一堂に会する国際会議であり、アジアにおけるスマートな都市開発に向けた情報のハブ構築を目指しています。この会議では、各都市の代表者から提示される都市課題や成長へのビジョン、民間企業や学術機関による革新的ソリューションの提案、及び公民連携を資金面で支援する国際機関の施策など、世界の様々な知見（ベストプラクティス）が共有されます。

第8回目の開催となる今年度のASCCは、「アジア・スマートシティ・ウィーク」（Asia Smart City Week）（以下、「ASCW」という。）として、国土交通省主催の「日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合」（以下、「ASCN」という。）及び内閣府・世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター主催の「グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合」（以下、「GSCA」という。）と連携して開催します。この連携により、スマートシティにかかる取組を横浜から国内外に向けて強く発信し、アジアにおけるスマートシティ開発に向けた情報のハブとしての役割を一層高めます。

今年度のASCCのテーマは、「マーケットプレイスを通じた新たなビジネス機会の創出」です。3つの国際会議の連携開催により、海外の都市開発に関する情報・人が集まる「マーケットプレイス」の機能をさらに充実させ、新たなビジネス機会をさらに創出し、市内企業の海外インフラビジネスの展開を一層推進します。

横浜市は、昨年「SDGs 未来都市」に選定され、世界共通の国際目標であるSDGsの達成に貢献し、脱炭素化に向けてゼロカーボンゴールに掲げるなど、多様なステークホルダーと連携し、様々な取組を展開しています。ASCCにおいても、SDGsの目標達成への貢献を目指します。

<参考：アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW）における連携する他会合の概要>

- 日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（10月8日～9日、11日）
（主催：国土交通省）

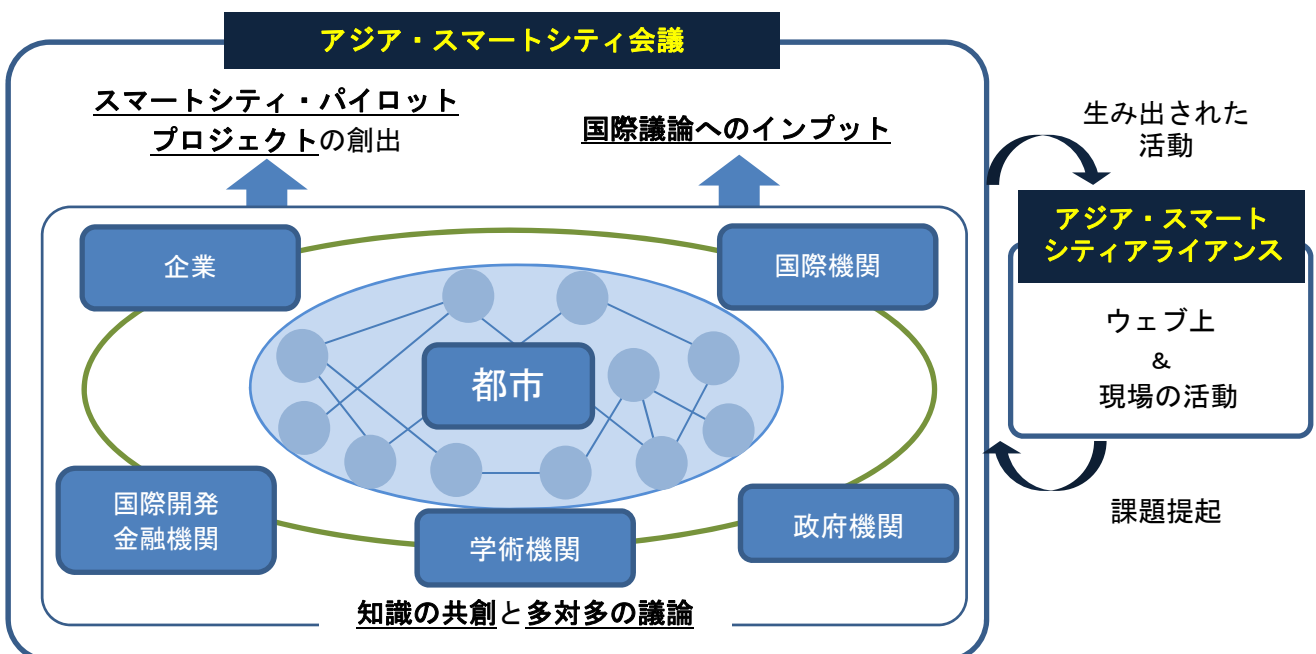
国土交通省は、ASEANと連携し、「日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合」を、関係省庁と連携しつつ開催します。ASEAN10か国（インフラ担当省庁次官級・局長級等）及び26都市の代表者を招へいし、全体会合、民間企業や日本自治体も参加するテーマ別分科会、シンポジウム、官民ビジネスマッチング、10月11日には視察ツアーを実施します。

- グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合（10月9日）
（主催：内閣府、世界経済フォーラム第4次産業革命日本センター）
G20 Global Smart Cities Alliance は10月9日に結成致します。この取組は、つくば市で開催されたG20 貿易デジタル経済大臣会合の閣僚声明で採択されました。このアライアンスは、市や地域、政府、民間セクターのパートナー、及び都市住民が一体となって、スマートシティ実装に向け共通の原則を策定すべく、取組を進めてまいります。

会議の特徴

- ① **SDGs など国際社会の目標達成に向けた発信**
 - 参加各都市、関係機関及び企業との共通理解を図る絶好の機会としてアピールするセミナーなどを開催します。
 - 都市課題、ソリューション、ファイナンス等をセットで議論し、その結果を「横浜宣言」として世界に発信することで、SDGs の達成に貢献していきます。
- ② **他の国際会議や国際機関との連携を通じた横浜の発信力の向上（情報ハブとしての役割促進）**
 - 国土交通省が主催する「日・ASEAN スマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合」及び内閣府・世界経済フォーラム第4次産業革命日本センターが主催する「グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合」と連携開催することで、スマートシティに係る取組を横浜市から国内外に力強く発信します。
 - 昨年度に引き続き、世界銀行東京開発ラーニングセンター及びアジア開発銀行研究所の協力を得ることで、招聘都市数の増加や多様なスピーカーの確保など、会議コンテンツの拡充を図っています。
- ③ **持続可能な都市づくりに関するビジネス機会の創出（「マーケットプレイス」の構築）**
 - 10月8日から10日の3日間、ビジネスマッチングイベントを開催するなど、会議全体を通じて、市内企業と海外都市・企業とのネットワーキングの機会を提供し、スマートな都市づくりに関する企業のビジネス機会の一層の創出を目指します。

ASCC の主な取組



プログラム

【第1日】10月8日（火）：招聘者のみ参加可能なプログラムです。

09:00-	参加受付
9:30-10:15	アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW）開会式
10:30-17:00	ビジネス・マッチング・ステージ

ビジネス・マッチング・ステージでは、アジア諸都市における都市づくりの課題や企業の持つ課題解決のためのソリューション（技術やノウハウ）に関するプレゼンテーションや、企業等による展示、ビジネス・マッチングを行います。持続可能な都市づくりに向け、新興国諸都市や国際機関と日本企業の出会いの場を提供します。

<プレゼンテーションテーマ・スケジュール（予定）>
テーマ毎に都市課題とソリューションの発表を行います。

10:45-12:15 交通
13:30-15:00 防災・減災
15:00-16:00 水・排水処理
16:00-17:00 省エネルギー、再生エネルギー

- 日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（ASCN）では、開会式（10:30～10:45）、分科会（10:30～16:45）を開催します。
（詳細は「ASCW スケジュール」（P.8～）参照）

17:00-18:30	ASCW レセプション
-------------	-------------

【第2日】10月9日（水）：招聘者のみ参加可能なプログラムです。

9:30-	参加受付
10:00-17:00	ビジネス・マッチング・ステージ

ビジネス・マッチング・ステージでは、アジア諸都市における都市づくりの課題や企業の持つ課題解決のためのソリューション（技術やノウハウ）に関するプレゼンテーションや、企業等による展示、ビジネス・マッチングを行います。持続可能な都市づくりに向け、新興国諸都市や国際機関と日本企業の出会いの場を提供します。

<プレゼンテーションテーマ・スケジュール（予定）>

テーマ毎に都市課題とソリューションの発表を行います。

11:30-12:30 廃棄物処理

16:00-17:00 スマートな都市開発

- 日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（ASCN）では、シンポジウム（10:00～12:30）、官民マッチング・セッション（13:30～15:30）、閉会式（16:00～17:00）を開催します。（詳細は「ASCW スケジュール」（P.8～）参照）
- グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合（13:30～15:30）を開催します。（詳細は「ASCW スケジュール」（P.8～）参照）

【第3日】10月10日（木）：一般参加可能なプログラムです。

9:00- 参加受付

09:30-09:45 インTRODクシヨン

分科会に先立ち、会議のねらい等を共有します。

10:00～12:00 （3つのセッションを同時進行）

10:00-12:00 セッション1：
都市課題解決にむけた交流(仮題)

廃棄物処理、水・排水処理、省エネルギー・再生エネルギー、交通、防災・減災、スマートな都市開発の6つの都市課題について、都市ニーズとソリューションのマッチングを促進するため、アジアの都市関係者と企業等との意見交換を、ワールドカフェ方式（インターラクティブなグループディスカッション方式）で行います。

10:00-12:00 セッション2：
破壊的技術と都市開発
主催：世界銀行東京開発ラーニングセンター

既存及び新規の都市課題解決に向けて人工知能などのいわゆる破壊的技術を用いる都市が増えていきます。このセッションでは、まちづくりにおける破壊的技術の可能性と課題について、官民連携にも触れながら議論します。

10:00-12:00 セッション3：
SDGs ビジネスセミナー ～SDGs・環境経営の視点を企業活動の本流に取り込む～

SDGs や環境経営における先進的な取組を行っている企業・団体の取組をご紹介します。こうした取組を企業経営の本流に取り込んでいくことの重要性について、お集まりの企業等の皆様とともに考える機会にします。

13:15～15:15 (3つのセッションを同時進行)

13:15-15:15	セッション 4 : 都市課題解決のためのナレッジ・ハブの役割 (仮題)
-------------	--

アジア都市におけるスマートシティ推進事例等を共有しながら、都市ソリューションによる課題解決を進めていく上でのナレッジ・ハブの在り方についてパネル形式で議論します。

13:15-15:15	セッション 5 : 効率的で効果的なインフラ計画とサービス提供のためのスマート・テクノロジー 主催：アジア開発銀行 (ADB)
-------------	---

都市化は都市の成長とイノベーションの機会をもたらしてきました。一方で多くの都市が、サービスの提供が困難となるような課題や、持続可能で住みやすい未来の実現を妨げるような課題に直面しています。このセッションでは、効率的かつ効果的なインフラ計画とサービスの提供を促進し、住民の生活の質と住みやすさを向上させるために、都市に関連する、実用的で革新的な技術ソリューションについて議論します。

13:15-15:15	セッション 6 : 横浜ユースイベント 2019～スタートアップ・エコシステムの役割と可能性～ 主催：横浜市立大学
-------------	---

次世代育成を目的とした学生主役のセッションです。「新興国におけるスタートアップ・エコシステムの可能性」をテーマに、横浜市立大学学生による発表、ディスカッションの他、ゲストによる基調講演を行います。

15:30-17:00	クロージング・パネル
-------------	-------------------

パネルディスカッション形式により、持続可能な都市づくり・スマートシティ開発に向けたマーケットプレイスや今後の展開について、議論し、参加者と共有します。

10:00-17:00	アジア・スマートシティ会議 (ASCC) ビジネス・マッチング・ステージ
-------------	---

企業の持つ課題解決のためのソリューション（技術やノウハウ）に関する展示のほか、コミュニケーションスペースを提供し、持続可能な都市づくりに向け、新興国諸都市や国際機関と日本企業の出会いの場を提供します。

17:30-19:00	ASCW レセプション
-------------	--------------------

【第4日】10月11日（金）：招聘者のみのプログラムです。

午前（詳細時間、調整中）	横浜市内企業施設の視察ツアー
--------------	----------------

コースA

Jバイオフードリサイクル横浜工場

横浜市鶴見区の、食品リサイクル・バイオガス発電工場施設の視察

コースB

港北ニュータウン

快適で暮らしやすいまちづくりに関する視察

コースC

殿町キングスカイフロント

イノベーション研究エリアに関する視察

参考：アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW） スケジュール

1日目：2019年10月8日(火), 9:30 ~ 18:30

時間	プログラム		
アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW）			
アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW）の開会式			
9:30~10:15	主催者等 挨拶		
	写真撮影		
日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（ASCN） ※国土交通省主催		ASCCビジネス・ マッチング・ ステージ ブース展示、セミナー、 マッチング	
開会式（総会）			
10:30~10:45	共同議長からの挨拶 写真撮影		
ASCN 分野別ワークショップ（分科会）			
10:45~12:15	<WS1> 水・防災	<WS4> スマートライフ (ヘルスケア、エネルギー等)	10:45-12:15 <BS-a> 交通
12:15 ~ 13:30	昼食		
13:30~15:00	<WS2> 都市計画・開発	<WS5> 環境・廃棄物	13:30-15:00<BS-b> 防災・減災
15:00 ~ 15:15	休憩		15:00-16:00 <BS-c>
15:15~16:45	<WS3> 交通(自動運転、 公共交通)	<WS6> 安全・安心	水・排水処理
			16:00-17:00 <BS-d> 省エネ・再エネ
17:00~ 18:30	ASCW レセプション ※UR 主催		

2日目: 2019年10月9日(水), 10:00 ~ 17:00

時間	プログラム		
ASCN シンポジウム (パネルディスカッション)			ASCN ビジネス 展示
10:00~10:20	関係省庁等 冒頭挨拶		
10:20~12:30	シンポジウム (ASEAN3カ国、日本2市長、UR等による パネルディスカッション)		
12:30 ~ 13:30	昼食		
13:30-15:30	GSCA	ASCN ビジネス展示	
	グローバル・スマートシティ・ アライアンス設立会合 <内閣府・世界経済フォーラム 第4次産業革命日本センター主催>	官民マッチング セッション (コアタイム)	
15:30-16:00	休憩		
ASCN 閉会式 (総会)			
16:00-17:00	クロージングセッション <MOU 締結式、ラップアップ、成果文書>		

3日目: 2019年10月10日(木), 9:30 ~ 19:00

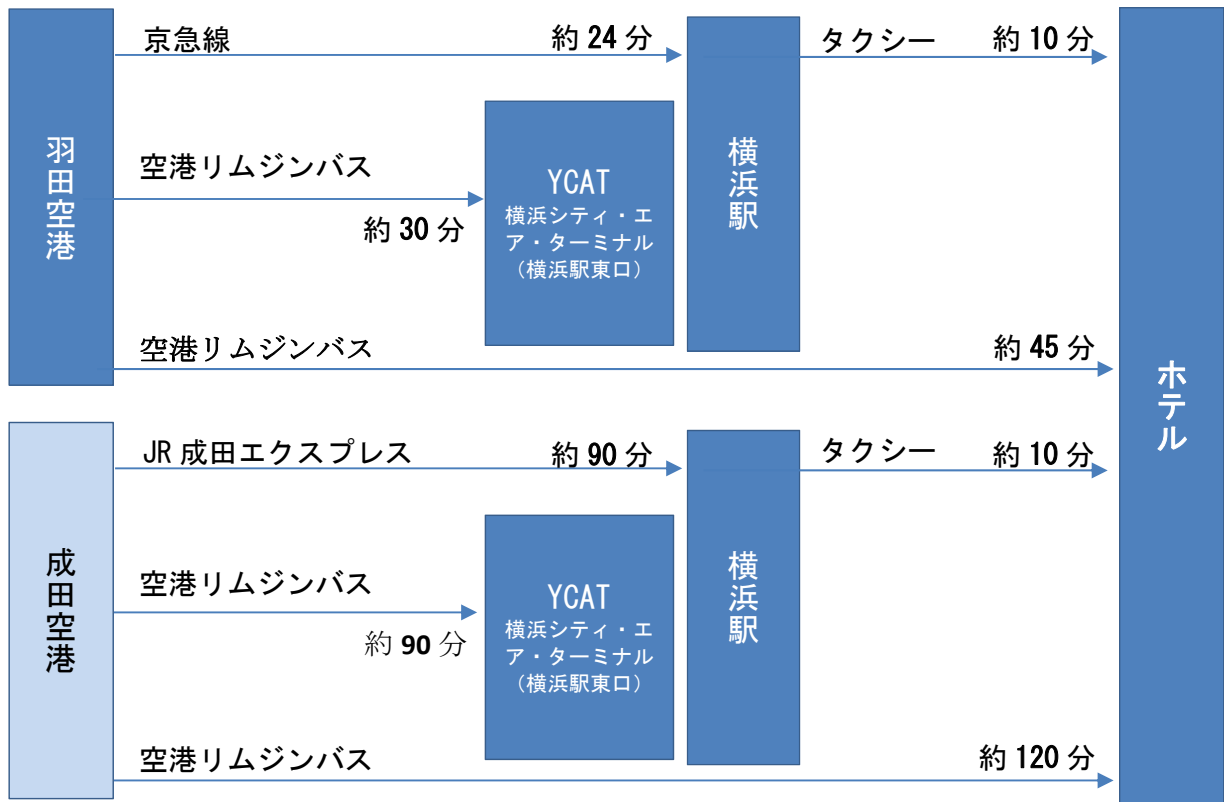
時間	プログラム			
アジア・スマートシティ会議 (ASCC) ※横浜市主催				
9:30 - 9:45	イントロダクション			
9:45 - 10:00	休憩			
10:00 - 12:00	<セッション1> 都市課題解決にむけた交流	<セッション2> 破壊的技術と都市開発 <世界銀行東京開発ラーニングセンター主催>	<セッション3> SDGs ビジネスセミナー～SDGs・環境経営の視点を企業活動の本流に取り込む～	ASCCビジネス・マッチング・ステージ ブース展示、セミナー、マッチング
12:00 - 13:15	ネットワーキングランチ			
13:15 - 15:15	<セッション4> 都市課題解決に向けて～ナレッジ・ハブに求められる役割	<セッション5> 効率的で効果的なインフラ計画とサービス提供のためのスマート・クノロジー <アジア開発銀行主催>	<セッション6> 横浜ユースイベント 2019 ～スタートアップ・エコシステムの役割と可能性～ <横浜市立大学主催>	
15:15 - 15:30	コーヒーブレイク			
クロージングセッション (全体会議)				
15:30 - 17:00	<パネルディスカッション> <横浜宣言>			
17:30 - 19:00	ASCW レセプション			

4日目: 視察ツアー 2019年10月11日(金)午前 ※ASCN+ASCC 共催

コースA	食品リサイクル・バイオガス発電工場 (横浜市内: Jバイオフードリサイクル横浜工場)
コースB	快適で暮らしやすいまちづくり (横浜市内: 港北ニュータウン)
コースC	イノベーション研究エリア (川崎市内: 殿町キングスカイフロント)

会場

ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル（横浜市西区みなとみらい 1-1-1）



【問い合わせ先】

横浜市国際局国際協力課 アジア・スマートシティ会議担当
ki-asc@city.yokohama.jp TEL 045-671-4703

第7回アジア・スマートシティ会議報告書

【動画】 <https://youtu.be/RdHj3kz2GOs>

【報告書】 https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kokusaikoryu/yport/smartcity/archive/7asc.files/7asc_report_jp.pdf

詳細については 横浜 ASCC 